

青柳町でスローライフ。 思いを叶えて3世代移住

撮影場所：五島軒本店



Keyword

I ターン
3 世代で移住
地元企業に就職

原島 雪乃さん

【前居住地】神奈川県川崎市

【お 仕 事】会社員（飲食店経営および洋菓子・レトルト製造「株式会社五島軒」勤務）



原島さんの勤務先、函館を代表する洋食レストラン、五島軒本店前で。五島軒は1879年（明治12年）創業で本館は北海道初の国指定有形文化財。ブライダルや宴会もでき、市民から愛され続ける老舗洋食店。



函館市電の復元チンチン電車「箱館ハイカラ号」イベントで、お子さんが運転士さんと記念撮影。「移住を決める前、彼が保育園で『僕は青柳小学校へ行く！』と宣言してびっくり。その言葉にも背中を押されました」と原島さん。

10年越しで実った函館への思い

函館との出会いは2006年に友人と参加した北海道旅行でした。初めて来たころから、いつかこの街に住みたいと感じ、その後は年に1～3回、個人旅行で訪れるようになりました。四季で雰囲気を変える街並みや、自然が身近な函館に魅了されました。

憧れの青柳町へ

催される多くのイベントに合わせて函館旅行を楽しみました。西部地区はその時から、住みたいと感じていた候補地。移住2年目には山と空の景色が楽しめる青柳町に家を買って、3世代で気ままに暮らしています。

大きな虹の見える街でゆっくりと

函館の文化と歴史が好きで、函館の歴史を存分に味わえる老舗洋食店五島軒で働いています。西部地区の街並みを徒歩で通勤。出かけるのにも、満員の乗り物で押しつぶされそうになることもなく、路面電車やバスはいつも快適です。都会と違って空が広い函館では、雨上がりに大きな虹をよく見かけます。

移住サポートセンター

函館移住のためのワンストップ相談窓口。函館市地域交流まちづくりセンター（市内末広町4-19）内。運営はNPOサポートはこだてグループ。電話0138-22-9700

ふるさと回帰支援センター

地方暮らしやIJUターンを相談員がサポート。東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F 電話03-6273-4401

